



### 新センター長ご挨拶

地域連携センター センター長 加藤 美樹雄



皆様、湘北短期大学は、2023年4月に新しく「地域連携センター」を発足させました。あらためまして、新センター長を拝命いたしました、総合ビジネス・情報学科の加藤美樹雄と申します。よろしくお願いいたします。

前年度まで、高大連携にかかわる事業は、リベラルアーツセンター内に位置付けられていましたが、本年度より「高大連携のさらなる強化」、「学生の地域での学びの場の拡充」を目標として、この地域連携センターを発足させました。高校や地域との窓口が明確になったことにより、今後は、高校や地域とさらなる交流が可能になると考えています。新型コロナウイルスによる活動制限も緩和され、今年は学生の活動も盛んになってきています。それに伴い、連携校をはじめ、地域の産業界、市役所や商工会議所、地域コミュニティとの交流を益々深め、湘北学生の学びの場を学内に留めず、地域社会に広げ、そしてこの経験を生かして地域社会に貢献できる人材を育成していきたいと考えています。

本学は、神奈川県内唯一の総合短期大学です。地域の様々な場所を学生の学びのフィールドにさせるためには、連携校や地域社会の協力なしでは成り立たないものと考えます。本学の教育理念は、「社会でほんとうに役立つ人材を育てる」ですが、2年間という短い学びの中、高校と連携した3年+2年の5年間で、学生を育てるという姿勢が大切と感じています。このような考え方のもと、今後は連携校の皆様と実質的な交流を始めていく所存です。ぜひとも、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### 神奈川県立横浜瀬谷高等学校と「教育交流協定」を締結しました

本学と「教育交流協定」を結んでいた神奈川県立瀬谷高等学校が、神奈川県立瀬谷西高等学校と統合し、2023年4月から神奈川県立横浜瀬谷高等学校としてスタートしました。それに伴い、2023年5月11日(木)に、改めて「教育交流協定」を締結いたしました。神奈川県立横浜瀬谷高等学校からは、小林幸宏校長、根本工副校長、橋本洋郎教頭が、本学からは、高野瀬学長、加藤地域連携センター長が出席し、調印式を執り行いました。



### 私立光明学園相模原高等学校と「教育交流協定」を締結しました

2023年9月12日(火)に、光明学園相模原高等学校と「教育交流協定」を締結いたしました。

光明学園相模原高等学校からは、天野雅秀校長、伊藤旭栄教頭、松浦千可子教頭、横合知恵進路指導部長が、本学からは、高野瀬学長、加藤地域連携センター長、保育学科高木教授、生活プロデュース学科築瀬准教授が出席し、調印式を執り行いました。記念すべき、初の私立高校との締結となります。今後は、出張授業をはじめ、様々な教育連携を進めて参りたいと思います。



#### 高大連携協定校のご紹介

愛川高校・相原高校・足柄高校・綾瀬高校・厚木北高校・厚木商業高校・厚木清南高校・厚木西高校・厚木東高校  
有馬高校・伊志田高校・伊勢原高校・海老名高校・小田原東高校 座間高校・寒川高校・茅ヶ崎高校・中央農業高校  
二宮高校・高浜高校・秦野総合高校・平塚湘風高校・平塚農商高校・藤沢清流高校・舞岡高校・山北高校  
横浜瀬谷高校(以上、神奈川県立)・川崎市立川崎総合科学高校・東京都立町田工科高校・光明学園相模原高校

## 第 21 回 高大連携教育研究会



日 時： 2023 年 9 月 5 日 (火) 15:00～17:00

場 所： 湘北短期大学 145 教室・会議室 3

内 容： 第 1 部 本学学生によるパネルディスカッション

「就活で必要となるメール作成力とプレゼン力」

第 2 部 情報交換会

「生徒の国語力の状況、ならびに新科目「現代の国語」におい

て、「実用的な文章」の教育にどのように取り組んでいるか」、他

2023 年 9 月 5 日 (火)、第 21 回教育研究会を開催しました。今回の研究会では、“学生の話す力、読む力、書く力の向上を目指す高大連携の教育”をテーマとしました。

高校 3 年間での教育と、入学決定後から入学までの入学前教育、そして本学入学後の教育を連携させ、学生にとってよりスムーズな就職活動が行えるように、高校の先生方と共にこのテーマについて考える機会といたしました。

今回は 2 部制とし、第 1 部では、学生によるパネルディスカッションを行い、第 2 部では、普段、高校で国語教育に携わっている先生、また進路指導などで、面接やエントリーシートのご指導に携わっている連携校の先生方にご出席いただき、本学の教職員との情報交換を含めた研究の場といたしました。(詳細は、以下をご覧ください)

### 第 1 部 パネルディスカッション ～就職で必要となるメール作成力とプレゼン力～

総合ビジネス・情報学科の 4 名の学生がパネリストとして登壇し、テーマ「就活に必要なと感じた、話す力、書く力」、具体的には、企業へのメール送信内容について、寸劇を交えながら、和やかな雰囲気でのプレゼンテーションを行ってくれました。その後、高校の先生方から「どのように希望職種や企業を決めたのか?」「就職に際して、高校にあったら良いと思う授業は?」などの質疑にも、自身の体験談を率直に語ってくれました。



### 第 2 部 情報交換会 ～学生の話す力、読む力、書く力の向上を目指す高大連携の教育～



国語科の先生方との分科会では、新科目「現代の国語」で扱うことになった実用的な文章について、どのような取り組みをされているか伺ったところ、自主教材等も用いた様々な学習を実践されていることがわかりました。短大生は 1 年次の 3 月から就職活動を開始しますが、入学後の 1 年弱で社会人として必要な文章を書く能力を身につけることは容易ではなく、高校教育と接続する文章作成教育の必要性を感じています。今後も高校の先生方との意見交換を重ね、本学の日本語教育の活性化を目指します。また、生成 AI の使用についても伺ったところ、現時点では使用状況を把握していないが、今後使用する生徒が出てくることは十分に推測されるとの回答をいただきました。こうした新しい問題についても情報交換をしていきたいと考えております。(総合ビジネス・情報学科 小森 潔)

国語科教員以外の分科会では、「書く力」と「話す力」を向上させる方法について情報交換が行われました。参加者がそれぞれのアイデアを付箋に書き、それらのグループ分けを行うことで、様々なアイデアが浮かび上がりました。「書く力」を高める方法として、Chat GPT などのテクノロジーを活用した方法や、実験結果をまとめて基本的な文章力を向上させるアプローチが話題となりました。また、手書きの練習の重要性についても議論されました。一方、「話す力」を高める方法として、グループワークを通じて会話の機会を増やす方法や、論理的思考を基に共通点を見つける方法が話題となりました。これらのアイデアは、高校、大学を問わず、学生のスキル向上に非常に役立つものとされ、有益な意見交換が行われました。(総合ビジネス・情報学科 鈴木孔明)



## 2023年度出張授業の報告と予定・実施方法について

地域連携センターでは、高大連携事業のひとつとして、高校生を対象に、大学教員が出張授業を実施しています。専門分野へと視野を広げ、進路に対する意識や大学の学びを理解するための機会としてご活用ください。

### 【実施の報告】

日時：2023年6月19日(月)14:20~15:10  
 高校：神奈川県立吉田島高等学校(1年生)  
 授業：「食に関連する職業」  
 講師：生活プロデュース学科 吉川光子



日時：2023年6月23日(金)10:00~10:50  
 高校：神奈川県立厚木東高等学校(3年生)  
 授業：「幼児の運動と身体表現」  
 講師：保育学科 小笠原大輔



日時：2023年6月26日(月)14:20~15:10  
 高校：神奈川県立吉田島高等学校(1年生)  
 授業：「保育・福祉に関連する職業」  
 講師：保育学科 高木友子



### 【今後の予定】

日時：2023年9月26日(火)13:30~14:20  
 高校：神奈川県立厚木商業高等学校(3年生)  
 授業：「造形表現の基礎」  
 講師：保育学科 小野修平



日時：2023年11月27日(月)13:30~14:20  
 高校：神奈川県立高浜高等学校(1年生)  
 授業：「保育の仕事」  
 講師：保育学科 大川なつか



実施方法	本学教員による授業(45~90分)
対象学年	高校1年生~3年生
申込方法	原則として、実施希望日の2か月前までに申込書に必要事項をご記入の上、E-mailまたはFAXでお申し込みください。
費用	無料
備考	授業内容によりプロジェクターなどの機材の用意をお願いすることがあります。また、受講人数に制限を設ける場合があります。
問い合わせ	湘北短期大学 地域連携センター Email: sr-center@shohoku.ac.jp FAX: 046-247-3131 TEL: 046-247-3667

## 2023年度出張授業プログラムのご案内

【キャリア教育】私のキャリアデザイン/社会保険と税

【コミュニケーション】現代社会コミュニケーション—お互いに理解し合うために/パーソナルイメージをデザインしよう  
 異文化理解を考える/「伝える工夫」でコミュニケーション力をアップしよう!

【ビジネス】株式会社のしくみ/株式投資と会計情報/旅程管理主任者資格—目指せ!ツアーコンダクター  
 社会のデジタル化で働き方はどう変わる?/『イノベーションを起こした商品たち』

【情報/デザイン】IoT がなぜ生活を変えるのか/ゲームはどうやって作られているのか?  
 どこでも楽しむ動画の仕組みものづくりにおけるデザインの視点

【SDGs】SDGs の視点で社会課題を考えよう/SDGs カードゲームを体験しよう

【生活(人)】生活習慣病とは?—自己の生活習慣について考えよう/心理学の不思議な世界を体験してみよう  
 「インクルーシブ」ってなんだろう?

【生活(衣)】繊維の恋愛学?/ファッションマップを作ろう/色の効果を体験しよう/衣服の手入れ・洗濯のコツを学ぼう

【生活(食)】「調理」の意義を考える

【生活(住)】あなたの部屋をイメージチェンジ!!インテリアの話

【保育・教育】子どもの育ちを支える保育/遊びで育つ子どもの心/保育の仕事/子どもの育ちの基礎—学ぶ力を養う保育/子どものことは/ピアノに親しむ/造形表現の基礎/幼児の運動と身体表現/発達に遅れや障害のある子どもについて/ヤングケアラーとよばれる子どもたち

出張授業の詳細内容は、こちら URL から ↓ QRコードから →

[http://scopp.shohoku.ac.jp/docs/WEB\\_2023\\_shohoku\\_outreach\\_application.pdf](http://scopp.shohoku.ac.jp/docs/WEB_2023_shohoku_outreach_application.pdf)



## 2023年度 地域連携センター始動 ～地域との連携事業のご紹介～

地域連携センターは、高大連携事業に特化した機能(教育領域)の他、自治体や地域との結びつきを深め、学生の活きた学びの場を提供することを目指しています。本学が、これまでに取り組んだ内容の一部をご紹介します。

### おやこ図書館 ～2023年4月スタート! 地域に開かれた図書館をめざして@湘北短期大学図書館～

日時：土曜日 9:00～13:00 ※開館日カレンダーをご確認ください

内容：授業がなく、学生利用が少ない土曜日を生かし、地域貢献として始めたもので、保育学科の学生の学びを  
実践する場としても活用しています。不定期で「おはなし会」他、イベントも開催しています。

### 高校生のための保育入門講座 ～楽しく保育を学ぶ!湘北保育の授業体験@湘北短期大学～

日時：2023年5月27日(土) 10:00～12:30 ※次回は2024年2月17日(土)を予定

内容：1.保育とピアノ 2.赤ちゃんとのかかわり方を学ぼう

保育学科教員とチューター学生が講座を担当し、本格的な大学の授業を体験できます。湘北の学生になった自分をイメージしながら、保育の学びの楽しさに気づくことができます。

### あつぎ協働大学 ～市内5大学の特色を生かした高度で専門的な講座を市民向けに開講～

日時：2023年8月5日(土)～9月16日(土) 当該日 10:00～12:00

場所：オンライン(教養科目)

内容：イノベーションを起こした商品(総合ビジネス・情報学科 鈴木孔明) / ChatGPT 活用による働き方の前進 (総合ビジネス・情報学科 金澤良晃) / この先の「自分」を考える:アイデンティティの再構築を目指して～高齢社会とSDGsを踏まえ、これからの「自分」を再考～(生活プロデュース学科 清水一毅) / 「子どもの尊厳と権利」の歩み(保育学科 大川なつか) / 日本におけるクラシック音楽(保育学科 赤井裕美)、※市民受講者22名

### あつぎSDGsフェスティバルに出展 ～楽しみながらSDGsについての理解を深めるイベント～

日時：2023年9月24日(日) 10:00～16:00

場所：アミューあつぎ(6階ルーム603)

内容：本学は、「SDGsを学ぼうクイズラリー」、「2050年の釣り体験」、「おやこ図書館展示」の3つの企画に参加しました。※本学は、厚木市と市内企業・団体等との連携を深め、SDGsの達成や地域課題の解決に向けた取組みを推進していくことを目的とした、「あつぎSDGsパートナー」に登録しています。

### ボランティア活動 ～地域貢献として、教職員・学生がボランティア活動等に参加しています～

参加：あつぎにぎわいアドベンチャー隊/地方創生推進プロジェクト/厚木市少年少女フェスティバル /次世代防犯ボランティア研修会/心と街のクリーン作戦/毛利台小学校区夏休み自習教室/毛利台小学校三ツ矢ふれあいまつり /小児慢性特定疾病講演会・交流会の保育、他 ※2022年度実績

### 企業・団体との連携 ～企業・団体のご協力により、学生は実践的な学びを経験しています～

参加：湘北夏祭り(本厚木ミロード) /ファッションコーディネート対決(本厚木ミロード) /あわてんぼうの湘北サンタとクリスマスパーティー(本厚木ミロード) /湘北ビジネスアイデアコンテスト(小田急電鉄) /ワークショップ「紙コップスピーカーを作ろう」(ソニー教育財団) ※2022～2023年度前期迄の実績

### 湘北短期大学 地域連携センター

〒243-8501 神奈川県厚木市温水 428

TEL:046-247-3131 / FAX:046-247-3667

E-mail: [sr-center@shohoku.ac.jp](mailto:sr-center@shohoku.ac.jp)

URL: <http://scopp.shohoku.ac.jp/>

Twitter: [https://twitter.com/shohoku\\_lac](https://twitter.com/shohoku_lac)



湘北  
ナビットくん

### 高大連携通信 Vol.25

発行日:2023年10月1日

発行元:学校法人ソニー学園  
湘北短期大学  
地域連携センター